

**平成25年度
近畿公立高等学校テニス大会
<11回大会>**

平成26年1月5日(日)・6日(月)

神戸総合運動公園テニスコート

第11回近畿公立高等学校テニス大会

<開催要項>

この対抗戦は、近畿の公立高校テニス部のレベルアップを目的として、平成15年度よりスタートした近畿の公立高等学校の大会です。

- 主催 近畿公立高等学校テニス大会実行委員会
- 後援 近畿高等学校体育連盟 ダンロップスポーツ株式会社 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 協力 滋賀県高等学校体育連盟テニス部 京都府高等学校体育連盟テニス部
大阪高等学校体育連盟テニス部 兵庫県高等学校体育連盟テニス部
奈良県高等学校体育連盟テニス部 和歌山県高等学校体育連盟テニス部
- 期日 平成26年1月5日(日)・6日(月)
- 会場 神戸総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝コート)
神戸市須磨区緑台 Tel:078(794)6737
神戸市営地下鉄西神・山手線西神中央行き「総合運動公園駅」下車
- 種目 学校対抗団体戦(複2、単3の5ポイント)
同一人が複、単に兼ねて出場できない。
- 参加制限
 - 近畿各府県の公立高校の生徒で、心身共に健全な1、2年生。
 - 所属する府県高体連テニス部より選出された学校男女各15チーム。
大阪4、兵庫3、滋賀、京都、奈良、和歌山は各2チーム(男女共)
 - 各学校とも男・女1チーム(7~9名登録)に限る。
- 競技規則 JTA規則による
- 競技方法 **各ブロック3校によるリーグ戦(5ブロック)の後、各ブロック1、2位校(10チーム)に各ブロック3位校(5チーム)の中から上位2チームを加えた12チームで決勝トーナメントを行う。**
リーグ戦は5ポイントを全部行うことを原則とし、トーナメントは勝敗決定次第打ち切りとする。
5ブロック全てにシード校を1校選出する。なおシード校は出場の各府県の1位校より5校を選出し、大会実行委員会による番組会議にてリーグ戦全てのドローを決定する。
※シード校は登録選手の「関西テニス協会ジュニアランキングポイント(シングルス)」の合計数と、各府県の地域差(ジュニア大会のドローサイズなど)を考慮して決定する。但しそのシード校が11月の全国選抜高校テニス大会近畿地区大会に出場していた場合、その順位を考慮しシード順位を入れ替える場合もある。
試合は全て1セットマッチ(6ゲームズオールタイブレーク)。
試合は原則としてS1,D1,S2,D2,S3の順に行うが、進行上いくつかを並行して行うことがある。
各府県高体連テニス部の実力順位通りに登録されたオーダーでチームを組むこと。
- 審判 セルフジャッジとする
- 使用球 スリクソン(ダンロップ)
- 服装 全国高体連テニス部の服装規定に準ずる。靴は必ずテニスシューズのこと。
- 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記へ郵送のこと。
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-24(新大阪第3ドイビル)
株式会社ダンロップスポーツマーケティング内 近畿公立高等学校テニス大会実行委員会
- 申込期限 平成25年11月21日(木)必着締め切り。申し込みは郵送に限る。
- 参加料 1チームにつき 15,000円(消費税込み)当日会場に持参すること。
- 受付・開会式 平成26年1月5日(日) 平成26年1月6日(月)
8:45 受付(会場内大会本部) 9:00 1stラウンド試合開始
9:00 開会式 終了後表彰式
開会式終了後試合開始
- 表彰 男女2位までの入賞校に、賞状・メダルを、3位校に賞状を授与する。
- 注意
 - すべての試合において顧問の引率をお願いします。
 - 本大会の問い合わせ先 (株)ダンロップスポーツマーケティング Tel.06(6392)8700 担当:大内/080-3417-7325
 - 都合により、本要項を変更することがあります。
 - 予備日は設定しておりません。従って悪天候により途中打ち切り、中止になる場合があります。

※今大会は医師の常駐はありません。怪我等の場合、応急措置はいたしますが、それ以上の責任は負いかねます。

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは各府県高体連で示されている「個人情報及び肖像権の取り扱いについて」をご覧ください。

団体戦(近畿公立高等学校テニス大会)注意事項

1. 集合時間について

- ・5日は8時45分までに、試合登録メンバー全員が更衣を済ませ、試合ができる状態で出席を届けること。

2. 試合の順序、方法について

- ・各学校1チーム、複2・単3の5ポイントの団体戦とする。
- ・単 No.1、複No.1、単No.2、複No.2、単No.3の順に試合を行うが、進行の都合上、複と単を、単 No.1 と複No.1など、あるいはすべての試合を並行して行うことがある。またリーグ戦に関しては、同理由により1対戦目の試合が終了する前に、2対戦目の試合を進行する場合がある。なおリーグ戦は5ポイントを全部行うことを原則とし、トーナメントは、勝敗決定後打ち切りとする。
- ・リーグ戦は、1対戦目はドロー一番上、2対戦目はドロー一番下、3対戦目はドロー真中のチームのボールを使用する。

3. 出場メンバーおよびオーダーについて

- ・出場メンバーは、試合前に対戦校に提出するオーダー用紙に従うこと。なお「オーダー用紙」は丁寧に、誤りなく記入すること。
- ・5ポイントの試合であるが、同一人が単・複を兼ねて出場できない。オーダーは、各対戦ごとに単・複を組み替えてもよい。
- ・初日リーグ戦のオーダー用紙は開会式までに2対戦分提出すること。(2日目のトーナメントは対戦毎に提出)
- ・メンバー変更に関しては、指定の「変更抹消届け」を、各府県の大会実行委員を通じて、両日共エントリーまでに提出すること。またその場合の選手順序は各府県の順位に準ずる。なお選手の怪我などの理由で、リーグ戦2対戦目のメンバーを変更する場合は本部に届け出ること。

4. 試合に際して

- ・試合は最終戦まで、1セットマッチ(6ゲームズオールタイブレーク)で行う。
この大会に限り、1試合1.5時間を越える場合は、その時点で新たなゲームに入らず、その時点の結果で勝敗を決めることとする。但し同ゲームの場合はタイブレークで勝敗を決定する。
- ・本大会はセットブレーク方式を採用しない。
- ・対戦チームは、オーダーオブプレーに従いコートに入り、監督および登録選手全員※(以下選手は除く)が整列、挨拶しオーダーを交換す
※リーグ戦において、進行の都合上1対戦目の試合が終了する前に、2対戦目の試合を進行する場合、その対象となる選手。
- ・試合は、最初のサービスから最後のポイントまで連続的に行われなければならない。(エンド交代は90秒ルールを遵守すること)
なおMTOの要求があった場合は1試合につき1回3分以内で認める。但し選手自身で処置すること。(筋ケイレンは認めない)
- ・試合前のウォームアップはサービス4本とする。
- ・審判は、セルフジャッジとする。(レフェリーがオーバールールする事がある) *セルフジャッジにおける選手の義務は「JTAルールブック2012」に準じる

5-1. リーグ戦の順位のつけ方

- 1) 2対戦の勝率の高いチームを上位とする。
 - 2) 同じブロックで全チーム1勝1敗の場合
 - ① 2対戦全10試合の勝率の高いチームを上位とする。
 - ② ①で順位が決まらない場合は、2対戦全10試合の取得ゲーム率が高いチームを上位とする。
- ・W、Oがあった場合6-0の負けとする。またリタイヤの場合、その時点の取得ゲームは有効とし、その後の試合はプレー不可能とみなし、選手およびペアはその後全てのポイントおよびゲームを失うものとする。

5-2. リーグ戦各ブロック3位校の順位のつけ方

- ① 2対戦全10試合の勝率の高いチームを上位とする。
- ② ①で順位が決まらない場合は、2対戦全10試合の取得ゲーム率が高いチームを上位とする。

6. 「スコアボード」の使い方

- ・スコアは便宜上「進行予定表」上側記載の学校(順位別トーナメントは上に入る学校)を上に入れる。
- ・エンド交代時にそのゲームを取得したチームが、スコアボードのスコアを変えてチェンジコートをする事。

7. コーチング、応援に関して

- ・ベンチコーチは顧問・監督のうち一人、または対抗戦に登録されたメンバーとし、1コートあたり1名/チームに限る。
- ・団体戦は、タイブレークを除くエンド交代時に限り、プレーヤーはコートサイドにいるコーチからコーチングを受けても良い。
- ・歌や複数部員による連呼による応援は試合前の練習時間のみ認める。(5ポイントの団体戦の場合、各試合前の練習時5回)

8. 服装について

- ・服装は、清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェアを着用すること。(全国高体連テニス部のドレスコードに準ずる)
- ・靴は必ずテニスシューズのこと。Tシャツや体操服での競技は禁止する。
不適当な服装の場合は更衣を求める。指示に従わないものは規則に従って失格となる。
- ・防寒のために、ウインドアップなどの着用を認める場合がある。ロゴの大きさに関しては学校名などであれば認めることとする。

9. ボールパーソンについて

- ・シングルスの場合のみ、可能な限り双方より1名のボールパーソンを選出する。

10. 記録の報告について

- ・各試合毎に勝者は速やかに結果とセットボールを運営本部に届けること。

11. その他

- ・上記以外は「JTAルールブック2013」に準ずる。
- ・規則・注意事項に関して、再三注意を受けても守らない場合は、規則に従って失格となる。
- ・この団体戦では、顧問(引率責任者)の付き添いをお願いしております。

- ・会場で器物破損、その他不始末行為をしないこと。
- ・試合においてはスポーツマンシップを発揮し、プレーすること。
- ・ゴミなどは各自持ち帰ること。また会場美化に努め、会場に迷惑をかけないよう、最大限の協力をしなければならない。
- ・貴重品の管理は各校、各自で行うこと。

【スタッフ】

永井 清二（和・和歌山商業）

脇田 一郎（京・桂）

阪本 龍一（大・茨木）

宮本 与司浩（滋・米原）

高塚 一郎（兵・宝塚西）

土谷 勝基（奈・西和清陵）

清水 昌樹（和・日高）

大内 義彦（ダンロップスポーツマーケティング）

丹下 陽子（ダンロップスポーツマーケティング）

若林 瑞希（ダンロップスポーツマーケティング）

レフェリー 宮本 与司浩（滋・米原）

各府県参加高校チーム顧問

補助員 兵庫県高体連テニス部加盟校部員

